

南信州の民俗芸能

—信州の豊かな民俗文化遺産を後世に—



日時：令和2年11月21日（土）13時30分～15時00分

会場：長野県立歴史館 講堂

（千曲市大字屋代260-6）

聴講料：無料（定員80名、要事前申込）

※イベントの前後に展示をご覧になる場合は観覧料が必要です。



信州は全国的にも民俗文化が多く見られる地域です。その中でも南信州（飯田・下伊那地方）は「民俗芸能の宝庫」と呼ばれるほどに多種多様な民俗芸能（霜月神楽、オコナイ、盆踊り・掛け踊り、人形芝居、歌舞伎、花火、獅子舞など）が伝承されています。その豊かな民俗文化は、まさに信州の大切な財産です。これら全てが、持続可能な地域社会を創る要となり、地域の絆を強める資源です。

本講座では、南信州を中心にして民俗文化の特質を紹介し、その保存継承と活用について考えます。

挨拶 長野県立歴史館館長 笹本 正治

講演 「南信州の民俗芸能 —信州の豊かな民俗文化遺産を後世に—」
講師：櫻井 弘人（元飯田市美術博物館学芸員）

【お申し込み方法】

電話、または電子メールで、聴講を希望される方の ①氏名 ②電話番号 をご連絡ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

南信州民俗芸能継承推進協議会（南信州広域連合事務局内）

電話 0265-53-7100 電子メール shinkou@minami.nagano.jp



メールアドレス



南・信・州
民俗芸能
Minamishinshu Folk Arts